

本送信票を含み2枚

令和6年7月4日

報道機関 各位

佐渡市関連事業のお知らせ(プレスリリース)

日頃、佐渡市に関わる報道へのご協力ありがとうございます。

下記の事業を開催しますので、お知らせします。

記

タイトル	ウチョウランと初夏の山野草展を開催します
事業概要	佐渡植物愛好会や島内愛好家の皆様が丹精込めて育てたウチョウランと初夏の山野草を展示します。
日時	令和6年7月6日(土)、7日(日) 9:00~17:00
会場	羽茂地区公民館 ホール
出席者	佐渡植物愛好会
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入場無料</li> <li>・ 山野草を出展いただける方を広く募集しています。応募いただける方は、7月6日(土) 8:00~9:00 に会場までお持ちください。(引き取りは7日 17:00 からお願いします)</li> </ul>
担当	社会教育課佐渡学センター文化学芸係 担当者名 相田好彦
連絡先	TEL・FAX 0259-52-2447



送信元：佐渡市役所企画部  
秘書広報課広報広聴係  
T e l : 0259-63-4679  
F a x : 0259-63-3300



# ウチョウランと初夏の山野草展

日時：7月6日(土)～7月7日(日) 9:00～17:00

会場 羽茂地区公民館ホール



佐渡植物園 花菖蒲園

昭和四十五年、佐渡植物園設立  
二十周年記念事業の一つとして、  
明治神宮から二十五種、二百株  
の天竺草を譲り受け、折れりおりの  
散策の道に植えつけられた、  
奥床の緑起を秘めて咲く  
花菖蒲見頃  
六月中旬～七月上旬



## ～ウチョウランとは～

特徴として、草丈5～20cm前後、茎は斜上し、広線形の長さ3～10cm、幅4～7mmの葉が2～3枚付く、  
茎の先端に数から数十個の花をつける、花期は6～8月には大豆だいから小指頭だいの球根があり、  
春に新芽を出す、秋には地上部が枯れ球根だけ越冬する。本州、四国、九州、に分布し、低山の岩場に自生する、  
岩の隙間にたまった土や草木の根、苔の中などに自生する、霧のかかる岸壁などでは、イワヒバなどと、  
ともに見つかる。

環境省によるレッドリストで絶滅危惧Ⅱ類の指定を受けている。現在佐渡でも野生の姿を見ることは困難です。  
しかし盛んに交配、育種が行われ、園芸化がたいへん進み、野生のものより丈夫で育てやすく、花付きや花形、  
色彩のより優れた個体が、手ごろな価格で手に入るようになりました。

ウチョウラン、山野草を愛する皆様！  
広く大募集しています。  
七月六日(土)午前八時三〇分～九時までに  
羽茂地区公民館ホールまで  
お持ちください。  
引き取りをお願い致します。  
引又出展しをいたした方は七月七日五時より



主催：佐渡植物園

問合せ：佐渡市教育委員会社会教育課佐渡学センター  
佐渡博物館内 ☎0259-52-2447

協力：佐渡植物愛好会